

2017年度(第8回) JGA杯 J-sys ゴルフ選手権
(JGA アンダーハンディキャップ競技)
競 技 規 定

②

主催：公益財団法人 日本ゴルフ協会
JGA JAPAN GOLF ASSOCIATION
<http://www.jga.or.jp>

- 日 程： 11月28日(火)
会 場： 田辺カントリー倶楽部
〒610-0341 京都府京田辺市新平田谷 73-1 Tel. 0774-62-1331
1. ゴルフ規則： 日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則および本競技ローカルルールを適用する。
 2. 競技委員会の裁定： 競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
 3. プレーの条件： 各クラス 18ホール・ストロークプレー (アンダーハンディキャップ競技)
 - ① 男子クラス
 - ② 女子クラス本競技に適用するハンディキャップは、プレーヤーの 11月1日(水)時点の JGA/USGA ハンディキャップインデックスに田辺 CC のプレーするティーのスロープレーティングにもとづいて換算されたコースハンディキャップとする。(ゴルフ規則 67 ページ 6-2b 参照)
 4. タイの決定： 規定のホールを終わり 1位がタイの場合は、マッチング・スコアカード方式により優勝者を決定する (ゴルフ規則 185 ページ 付 I (B)10b(c)参照)。 その際に控除するハンディキャップの数値は、端数を四捨五入する。(JGA ハンディキャップ規定 71 ページ 9-5(iii)参照)
 5. 使用球の規格： 『公認球リストの条件・規則付 I (B)1b』を適用する。
 6. 使用クラブの規格： 『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (B)1a』を適用する。
 7. ゴルフシューズ： 正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格とする。(21 項 C 参照)
 8. 移動： 『規則付 I (B)8 移動』を適用する。ただし、委員会が認めた場合を除く。
 9. キャディー： 正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I (B)2』を適用する。
※なお、プレー形式は共用のキャディーとなります。
 10. 競技終了時点： 本選手権競技は、優勝者にトロフィーが贈呈された時点をもって終了したものとみなす。
 11. 参加資格： JGA/USGA ハンディキャップインデックスを所持し、次のいずれかに該当するアマチュアプレーヤーに参加資格を付与する。
本競技への参加資格となる JGA/USGA ハンディキャップインデックスは、地区連盟アンダーハンディキャップ競技(本選・予選)のスコアが反映された数値でなければならない。
 - ① 男子クラス：各地区連盟推薦の 8 名
 - ② 女子クラス：各地区連盟推薦の 8 名
 - ③ JGA 特別承認者
- 注 1： 主催者は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。なお、主催者は、プレーヤーが次のいずれかにでも該当する場合(ただし、これらに限られない)、当該プレーヤーを出場に相応しくないと判断するものとする。
 - ① 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる者に該当することが判明したとき
 - ② 自ら又は第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為、風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為その他これらに準ずる行為を行ったことのある者であることが判明したとき
- 注 2： 各クラスに欠場者が生じた場合、11月14日(火)までは当該地区連盟の判断により当該クラスの下位プレーヤーを繰り上げることが出来る。

12. 賞 : 優勝者(各クラス) : JGA 杯
第2位~第5位(各クラス) : 銀皿
13. 参加申込 : 参加希望者は、参加料を9月4日(月)以降、締切日までに、現金書留を利用して支払うこと。所定の参加申込書は現金書留に同封し、参加料と共に直接日本ゴルフ協会へ送付すること。
(インターネット、電子メール、電話による参加申込みは受理しない。ただし、日本ゴルフ協会へ持参しての申込みは可能です)
送付先 : 〒104-0031 東京都中央区京橋 1-12-5 京橋 YS ビル 2 階
(公財) 日本ゴルフ協会「J-sys ゴルフ選手権参加申込」係 TEL.03-3566-0003
※持参の場合、月~金(祝祭日を除く)の9:30 から 17:00 まで受付
14. 申込締切日 : 11月14日(火)午後5時までにJGAへ必着のこと。
締切後の申込みは理由の如何を問わず受理しない。
15. 参加料 : 5,000円(消費税含む)
(注)各競技の申込締切後に参加を取り消した場合、参加料は返金しない。(参加資格を喪失し出場できなかった場合も含む)
(注)参加締切前に参加を取り消した場合、参加料は返金するが、その際にかかる手数料(銀行振込手数料等)は申込者の負担とする。
16. 個人情報に関する同意内容 : 参加希望者は、参加申込みに際し、「2017年度(第8回)J-sys ゴルフ選手権参加申込書」ならびに「2017年度(第8回)J-sys ゴルフ選手権選手プロフィール」により、(公財)日本ゴルフ協会が取得する参加申込者の個人情報に次の目的の範囲内で他に提供(公表)することについて、予め同意することを要する。
(1) 第8回J-sys ゴルフ選手権(以下「選手権」と称する)の参加資格の審査。
(2) 選手権の開催および運営に関する業務。これには、①参加者に対する競技関係書類(組合せ表等)の発送、②選手権の開催に際し、選手権関係者(報道関係者を含む)に対する参加者の氏名、生年月日、プロ・アマの別、所属(所属クラブ、プロ選手の場合、所属企業名、学生の場合、学校名および学年)、その他選手紹介情報ならびに選手権の競技結果の公表を含む。
(3) この申込書ならびに選手プロフィールによる参加者の個人情報と、その選手権における競技結果の記録の保存、ならびに選手権終了後において必要に応じ、そのうち上記(2)②記載の公表事項の適宜の方法による公表。
17. 肖像権に関する同意内容 : 参加希望者は、参加申込みに際し、本選手権競技(競技会場における競技に伴う前後の行事等を含む)に関して、その中継・再映・報道・広報のため、あるいは(公財)日本ゴルフ協会の目的に反しない範囲で利用するために、写真・テレビ・映画・ラジオ・その他の各種記録媒体による収録物、複製物あるいは編集物(適正範囲の編集に限る)にかかる競技者の肖像権(収録物等にかかる競技者の氏名・肖像を展示・通信・放送・上映により一般に公開し、あるいは貸与し、頒布するなどして他に提供する権利)を(公財)日本ゴルフ協会に譲渡することを、予め承諾することを要する。
18. 指定練習日 : 11月27日(月)とする。(会員並扱い)
19. 参加賞 : ネームプレート(出場者のみ)
20. 費用補助 : 競技当日分のプレーフィ(食事代や買物代を除く)は日本ゴルフ協会が負担いたします。
21. 注意事項 : A : アマチュア資格規則にご注意ください。参加申込みの際は自身のアマチュア資格を確認した上で申込み願います。なお、不明な点はJGA ホームページ (<http://www.jga.or.jp>) や(公財)日本ゴルフ協会発行の『ゴルフ規則(付)アマチュア資格規則2016』、参加申込書に付属する『プロテストやQTを受験した経歴のあるプレーヤーへの注意事項』等を参照願います。
B : 申込受付状況に関する情報はJGA ホームページ (<http://www.jga.or.jp>) やJGA 携帯サイト (<http://www.jga.or.jp/jga/mobile/>) に掲載し、逐次更新いたしますのでご確認ください。
JGA 携帯サイトは右に記載のQRコードからもアクセスできます。
C : 7項で規制されるシューズ以外でも、パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがあります。
D : 平成28年12月13日の当協会の臨時理事会において、倫理規程の改訂が承認されました。このたびの改訂により、倫理規程が適用される対象者が拡がり、日本ゴルフ協会主催競技参加者とそのキャディー、サポートスタッフもこの規程の対象者となりますので、JGA ホームページに掲載している日本ゴルフ協会倫理規程を熟読の上、ご自身の行動・言動には十分ご注意ください。



プロテストやQTを受験した経歴のあるプレーヤーへの注意事項

2001年12月31日以前に研修生として活動されていた方や、プロテスト、プロインストラクターテスト、QTなどを受験した経歴のある方は下記を読み、自身がアマチュアであるかどうかを確認したうえでお申込み下さい。

2001年12月31日以前にプロフェッショナルゴルファーになるための次の最終段階の競技やテストに参加したことがあるプレーヤーは当時の規則2-2の解釈により、アマチュア資格を喪失しています。

- ① 日本プロゴルフ協会の「資格認定最終プロテスト」
- ② 日本プロゴルフ協会インストラクター制度の「準B級講習会」や「指導員助手講習会」(~2000)
- ③ 日本プロゴルフ協会ティーチングプロ制度(2002~)の「C級講習会」
- ④ 日本女子プロゴルフ協会の「プロテスト(最終テスト)」
- ⑤ 日本女子プロゴルフ協会のインストラクター制度の「指導員助手講習会」
- ⑥ 日本女子プロゴルフ協会の「ファイナルクオリファイイングトーナメント」
- ⑦ 日本ゴルフツアー機構の「ファイナルクオリファイイングトーナメント」
- ⑧ 日本プロゴルフ協会シニアツアーにおける「最終予選」

2002年1月1日以後の解釈は次のとおりです。なお2012年規則から旧規則2-2の解釈は規則2-1で示されています。

アマチュアゴルファーはプロフェッショナルゴルファーとして行動をしたり、自らをプロフェッショナルゴルファーと名乗ったりしてはならない。この規則を適用する場合、プロフェッショナルゴルファーとは次の人をいう。

- 自分の職業としてゲームをプレーする人
 - プロフェッショナルゴルファーとして働く人
 - プロフェッショナルとしてゴルフ競技に参加する人
 - プロフェッショナルゴルフ協会(PGA)の会員資格を持つ人
 - プロフェッショナルゴルファーにだけ限定したプロフェッショナルツアーの会員資格を持つ人
- 《以下省略》

2002年1月1日以後は上記に該当せず、また他のアマチュア資格に抵触していなければプロテストやQTに参加してもアマチュア資格は喪失しません。

注：プロフェッショナルテスト、QTなどで賞金が設定されている競技に参加する場合は、賞金を受け取る権利を放棄してからプレーしなければなりません。

以上
2012年2月